



FACE to FACE

患者さん一人ひとりに満足していただける医療を…。



立川メディカルセンターグループ
Tachikawa Medical Center Group

FACE to FACE

私たちは信頼の絆で結ばれた
チーム医療に取り組んでいます。
若さと経験で培った技術を
笑顔とともにお届けいたします。

立川メディカルセンターグループは、スタッフの熱意と真心、
そして最新の設備と体制で患者さん一人ひとりに満足していただける
医療・福祉・介護の実現を目指しています。



FACE to FACE

の心で取り組む3つの約束。

共感

患者さん一人ひとりに
向き合い、
真心のケアを行います。

育成

お互いに協力・研鑽し合い、
質の高い医療スタッフを
育てます。

チャレンジ

より良い医療の実現に向け、
常に新しい技術やサービスに
取り組みます。

ごあいさつ



特定医療法人立川メディカルセンターは急性期医療を担う立川総合病院、回復期・慢性期・介護・リハビリテーションを担う悠遊健康村病院群、精神医療を中心とした柏崎厚生病院群、人工透析を行う腎センター、予防医学の分野であるたちかわ総合健診センターを立川総合病院内に有し、医療従事者養成の為に晴麗看護学校、および学校法人の晴陵リハビリテーション学院、さらに社会福祉法人の晴真会に至る、医療・介護・福祉・予防の複合グループであります。

私たちの事業は社会性、公共性の大変高いものであり、これからも地域の皆様に支えられ、地域の皆様とともに歩み、地域の皆様に貢献できるよう邁進してまいります。職員には誇りを持って安心して働ける職場を作っております。

今後ともなにとぞご指導ご鞭撻のほどを切にお願い申し上げます。

医療法人 立川メディカルセンター 理事長 吉井 新平

理念

私たちは患者さん一人ひとりに
満足していただける医療を提供します。

私たちの目標

1. 私達は患者さんが1日も早く家庭と社会に復帰できるよう真心で手伝いましょう。
2. 私達は常にやさしく親切に致しましょう。
3. 私達は勉強し自己の向上と病院の発展に役立ちましょう。
4. 私達は明るくたくましく健康に注意し、お互いに信頼されるよう努めましょう。



地域医療の中核病院としての 役割を果たす医療体制

急性期医療／リハビリ／精神医療／予防・健診／介護／スタッフの育成
あらゆるプロセスにおいて、地域の皆さまの健康な暮らしをバックアップします。

立川メディカルセンター グループ 概要

- 所在地
〒940-8621 新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
- ホームページ
<https://www.tatikawa.or.jp>
- 従業員数
1,885名(平成30年4月1日付)

病院
立川総合病院
悠遊健康村病院
柏崎厚生病院

透析
腎センター(立川総合病院内)

検査・ドック
たちかわ総合健診センター
(立川総合病院内)

介護老人保健施設
悠遊苑
米山爽風苑

訪問看護ステーション
たちかわ訪問看護ステーション
(悠遊健康村病院内)
よねやま訪問看護ステーション
(柏崎厚生病院内)

グループホーム
晴遊庵
米山五楽庵

支援センター
居宅介護支援事業所悠遊苑
柏崎市東地域包括支援センター

指定障害福祉サービス・地域生活支援
社会福祉法人晴真会
指定障害福祉サービス事業所 米山自在館
茨内地域生活支援センター

学校
医療法人 立川メディカルセンター附属 晴麗看護学校
学校法人 晴陵医療学園 晴陵リハビリテーション学院



急性期医療を中心に、幅広い診療科目をカバー。先進性とあたたかな人間性の両面から、患者さんの健康を支えています。

立川メディカルセンターの中核的機能を担い、長岡市を中心とした新潟県全域の健康を守るため一般診療の他に救急医療にも日夜積極的に携わっています。現代の医学的ニーズに対応し、冠動脈インターベンション療法、心臓手術、内視鏡的手術、人工透析、不妊治療、人工関節などの高度先進医療を行っています。地域住民の健診や乳幼児の予防接種なども担当し、地域の予防医学や保健衛生面でも重要な役割を果たしています。



施設概要

- 名称 立川総合病院
- 所在地 〒940-8621 新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
- 電話 0258-33-3111 (代表)
- 病院長 岡部正明
- 診療科目 内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、脳神経外科、泌尿器科、心臓血管外科、呼吸器外科、循環器内科、皮膚科、形成外科、精神科、麻酔科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科、歯科口腔外科

- 院内機能センター
循環器・脳血管センター
消化器センター
生殖医療センター
たちかわ総合健診センター
腎センター
- 病床数 481床【うちICU8床・MICU8床】



心臓インターベンション治療 年間約2000例のカテーテル検査を実施。インターベンション治療の他に高周波心筋焼灼術やペースメーカー植込術を数多く実施しています。



内視鏡検査・治療 先進機材の導入により、内視鏡分野の多様なニーズに対応しています。消化器疾患における早期発見、早期治療に貢献しています。



脳血管内治療 脳血管障害においてはできるだけ優しい治療という観点から、従来の切る治療ではなく、血管の中から治す“血管内治療”を積極的に取り入れています。



腹腔鏡下手術 外科手術では、低侵襲手術の代表的な腹腔鏡下手術を積極的に取り入れ、小さな傷で早期退院を可能にしています。



生殖医療センター 顕微授精、受精卵・精子の凍結保存、胚盤胞移植、精巣内の精子を使用した顕微授精など最先端の不妊治療を行っています。



新生児室 産婦人科医師と小児科医師が連携した周産期医療はもとより不妊治療にも積極的に取り組んでいます。



カンファレンス 各診療科の医師によるカンファレンスは勿論のこと多職種によるカンファレンスも積極的に開催され、患者さんの状態や手術適応を話し合い、適切な情報交換を行っています。



主な機器・設備

現代医療のニーズに的確に対応した医療機器・設備を積極的に導入しています。



ハイブリッド手術室

心・脳血管撮影装置を備えており、血管内治療と外科手術を同時に行うことができます。血管内治療中に外科的処置が必要になった場合でもより安全、確実な治療を行うことが可能です。また、県内唯一TAVIの実施が可能。



屋上ヘリポート

地域で唯一の屋上ヘリポートを備え、迅速な患者搬送体制を備えています。耐荷重が7トンあり、防災ヘリの離発着も可能です。



320列マルチスライスCT

16cmの面検出器が最短0.275秒で1回転するだけで最大640枚の画像を撮像することができ、冠動脈や脳の検査に威力を発揮します。



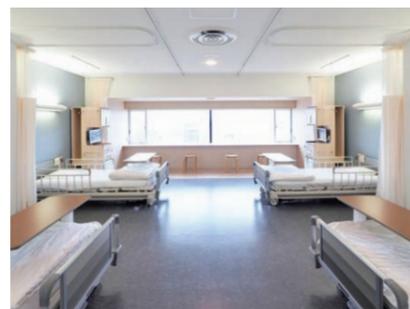
3テスラMRI

鮮明かつ高解像度の画像が得られるだけでなく、静音化技術を有しており、MRI独特の「騒音」に悩まされずに検査を行うことも可能です。



放射線治療室

ELEKTA社製の直線加速器ELEKTA Synergyを導入し、外部放射線治療を行っています。X線撮影やCT撮影ができる装置が付属されており、標的に対してより正確に照射が出来る画像誘導放射線治療(IGRT)が可能になりました。



病棟4床室

パノラマビューのカウンターテーブル風の窓は縁側を模した作りで病室全体の共有スペースです。



抗がん剤調製用クリーンルーム

安全で安心できる医療の一端を担うため、抗がん剤は安全キャビネット内で調製しています。



外来化学療法室

抗がん剤による治療を行うために専用ルームを完備し、安心して治療を受けることのできる環境を提供しています。

- CT/3台 320列マルチスライス、80列マルチスライス、64列マルチスライス
- MRI/2台 3テスラ、1.5テスラ
- リニアック/1台 デジタル
- RI/1台 3検出
- アンギオ装置バイブレン/3台 (ハイブリッド手術室1台含む)
- 超音波検査装置/35台

- 自動注射払出装置/1台
- 手術室/9室 (ハイブリッド手術室1室含む)
- ICU/8床 MICU/8床
- 化学療法室/14床
- 地上6階建 (柱鉄筋コンクリート、梁鉄骨、免震構造)
- 屋上ヘリポート(耐荷重7トン)

救急医療

一人でも多くの救命を達成するために、地域の救急医療に積極的に取り組んでいます。

立川総合病院は長岡市2次救急・3病院輪番の一員として下記原則のもと地域の救急医療に積極的に取り組んでいます。また地域で唯一の屋上ヘリポートを有し、広域からの患者搬送にも対応しています。年間約4000件の救急搬送を受け入れており、心・脳血管系の疾患が多いのが特徴です。



原則

- * 救急車搬送を断らない
- * 近医からの紹介患者は断らない
- * かかりつけの患者は断らない
- * 救急担当医はトリアージ係
- * 専門とする科以外でもスタッフ同士協力し診療にあたる(グループ診療)



腎センター

患者さんにやさしい環境と熟練した技術。

腎センターでは、透析機器、透析液の品質管理と感染防止対策に重点をおき、安心してゆったりと透析を受けられるよう取り組んでいます。また、連日夜間透析を行っています。旅行や帰省などの臨時透析にも対応可能です。



腎センター(76床)



たちかわ総合健診センター

充実した検査内容で安心快適な健康診断を。

たちかわ総合健診センターでは、疾病の早期発見と予防を主眼に各種ドックを用意しています。それぞれの検査項目に応じた質の高い検査と生活習慣改善のアドバイスなどを行っています。



- ・人間ドック
- ・脳ドック
- ・心臓ドック
- ・肺がんドック



「再び働き学び楽しむために」
 専門医を中心に充実したスタッフと設備で
 家庭や社会への復帰をサポートしています。



一人ひとりに
 ふさわしい医療を。

併設施設



悠遊苑 入所サービスでは病状が安定した方の在宅復帰へ向けたリハビリや介護サービスを提供。短期入所サービスも実施しています。



晴遊庵 少人数の認知症高齢者が、専属のスタッフと一緒に家庭的な雰囲気の中、日常生活を送る「住まい」です。



たちかわ訪問看護ステーション 病気やけがなどでご家庭で療養されている方を、かかりつけ医師の指示により看護師・理学療法士・作業療法士が訪問し、サービスをおこないます。

悠遊健康村病院は、一般診療はもとよりリハビリテーションにも力を入れており、専門医を中心として理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリスタッフを配し、治療にあたっています。
 また、充実した訓練ができるように専用のリハビリセンターを併設しています。



施設概要

- 名称 悠遊健康村病院
- 所在地 〒940-2138 新潟県長岡市大字日越337
- 電話 0258-47-8500 (代表)
- 病院長 立川 浩
- 診療科目 内科・呼吸内科・脳神経外科・精神科・神経内科
 整形外科・形成外科・リハビリテーション科・リウマチ科
- 病床数 300床 (一般151床、療養型病床149床)
 ※うち回復期リハビリテーション病棟100床
- 併設 介護老人保健施設 悠遊苑 (入所150床、通所40名)
 通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所 悠遊苑
 グループホーム 晴遊庵 (1棟9名)
 たちかわ訪問看護ステーション



認定看護師紹介



吉田悦久
 脳卒中リハビリテーション看護
 認定看護師

回復期リハビリテーション病棟に勤務しています。障害があってもその人らしい生活が送れるように、こころと身体のケアを行い、生活の再構築に向けた支援をしています。



脱・治療中心主義
脱・入院至上主義
24時間365日サービスを
キーワードに診療を
行っています。



柏崎厚生病院は、社会復帰に向け医師・看護師・精神保健福祉士 (PSW)・作業療法士 (OT)・心理職が総合的に患者さんのサポートを致します。2006年に竣工された外来棟では明るく開放的な空間で患者さん一人ひとりのご要望に真心で対応致します。「地域に開かれた精神医療及び老人医療」をモットーに積極的な院外活動も展開しています。



施設概要

- 名称 柏崎厚生病院
- 所在地 〒945-1392 新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
- 電話 0257-22-0111 (代表)
- 病院長 松田ひろし
- 診療科目 精神科・内科・歯科
- 病床数 300床 (精神科病床 240床、内科病床60床)
- 関連施設 介護老人保健施設 米山爽風苑 (入所150床、通所40名)
認知症高齢者グループホーム 米山五楽庵 (2棟18名)
精神障害者地域生活支援センター 茨内地域生活支援センター
柏崎市東地域包括支援センター
社会福祉法人晴真会指定障害福祉サービス事業所 米山自在館



よねやま訪問看護ステーション

柏崎市周辺に住む幅広い年代の利用者を看護師・理学療法士・作業療法士が訪問。夜間・休日24時間連絡可能な態勢を取っています。



医療相談室

精神保健福祉士 (PSW)、社会福祉士 (SW) が精神障害者及び高齢者の家庭復帰・社会参加などを地域と連携しながら行っています。



診察室



精神科デイケア



作業療法室

併設施設



米山爽風苑

医師の医学的な根拠を基に、使いやすく良質な介護サービスや看護、食事、栄養の管理、リハビリ、入浴を行っています。



米山五楽庵

認知症高齢者が少人数で家庭的な環境の中、入浴、排泄、食事等のケアを専属スタッフから受け共同生活を送っています。



米山自在館

精神障害者が地域へ戻るための計画的な生活トレーニングを積み、社会復帰を目指す施設です。



茨内地域生活支援センター

精神障害者に憩いの場を提供し、地域で自分らしく暮らせるようケアマネジメント手法を用いながらサポートしています。



命に寄り添う 看護の心を育てます。

晴麗看護学校では、医療法人立川メディカルセンターの共通目標である博愛・信頼・協調の精神をベースに、多様な保健・医療・福祉の場面に対応できる、看護の基礎力形成を志向し教育を実践していきたいと考えています。卒業生は立川メディカルセンターの各施設をはじめ、全国で活躍しています。



施設概要

- 名称 晴麗看護学校
- 所在地 〒940-0041 新潟県長岡市学校町3丁目1-22
- 電話 0258-39-4181
- 学校長 上原 徹
- 開校 平成4年4月
- 設置主体 医療法人立川メディカルセンター
- 設置学科 看護学科
- 修業年限 3年
- 学生定員 1学年40名 総定員120名
- 卒業後の資格 看護師国家試験受験資格
保健師・助産師学校受験資格
大学3年生編入受験資格
- 称号授与 専門士(医療専門課程)

看護学生修学資金貸与制度

- 制度の概要
医療法人立川メディカルセンターでは、看護師免許取得後、当法人関連施設で看護師として勤務しようとする看護学生に対して、修学資金の貸与制度を設けています。返還免除や早期申込制度もあり、利用しやすい制度となっています。
- 制度のポイント
対象者 晴麗看護学校をはじめ、看護学校、看護大学等に在学し、看護師免許取得後、立川メディカルセンターにて勤務の意志のある方。
月額、総額 月額30,000円を、在学中(晴麗看護学校であれば3年間36カ月)無利息貸与します。
30,000円×36カ月=1,080,000円
返還免除 看護師免許取得後、貸与期間以上、立川メディカルセンターにて勤務した場合は、返還免除となります。



授業風景



車椅子実習



図書室



講堂



現場に強い！ 医療人を育てます。

晴陵リハビリテーション学院では、リハビリテーション医療の担い手に相応しい知識と技術を習得するだけでなく、人間愛溢れた人材を育て、障害者の社会復帰や疾病予防、健康増進に寄与できる実践的なスペシャリストを育成することを目的としています。



施設概要

- 名称 晴陵リハビリテーション学院
- 所在地 〒940-2138 新潟県長岡市大字日越319
- 電話 0258-47-4690
- 学院長 吉井新平
- 開校 平成7年4月
- 設置主体 学校法人晴陵医療学園
- 設置学科 理学療法学科、作業療法学科
- 修業年限 3年
- 学生定員 各学科1学年40名 総定員240名
- 卒業後の資格 理学療法士国家試験受験資格(理学療法学科)
作業療法士国家試験受験資格(作業療法学科)
- 称号授与 専門士(医療専門課程)

国家試験合格率

■平成9年度～29年度現役生国家試験合格率

理学療法士 **94.9%** 作業療法士 **93.6%**

開校以来、理学療法学科678名、作業療法学科464名の学生が資格を取得しています。

■平成29年度求人実績

理学療法学科 **2,580名** 作業療法学科 **2,500名**

学生1人あたり約**62名**の求人 県内でも有数の求人倍率を誇っています。
求人票は平成29年度実績で県内外552施設から頂いており、求人数に直すと理学療法学科2,580名、作業療法学科2,500名で、約62名の求人数となっております。



検査測定



一般臨床医学



作業分析



体育館

研修医

患者さんの安全を第一に考える医療とはどういうことか?患者さんの権利を尊重し患者さんと共に歩む思いやりのある医療とは何か?科学的根拠に基づく効率的で質の高いチーム医療とはどのようなものか?地域の人々の健康と暮らしを守る医療とはどのように行われているか?指導医と共に実際の医療現場での経験を通して医師としてのベースを築いていきます。



幅広い診療実績、複数指導医制で密度の濃い医療経験を積むことができます。

立川メディカルセンター 研修プログラムのポイント

1. 研修医の自立性を尊重した複数指導医制

研修医の自立性を尊重し、複数施設の指導医、コメディカルが丸丸となって指導致します。

2. 地域中核病院ならではの症例の質・数の充実

新潟県中越地区の中核病院として、県内外から難度の高い症例を受け入れているため、質と数が充実しています。

3. グループ内での幅広い研修科目

急性期医療、回復期医療、精神医療など専門病院を設置しているため、グループ内で幅広い科目の臨床研修が可能です。

4. 病院経営と待遇の安定性

医療法人としての将来ビジョンや経営基盤が確立しているため、研修医の地位や待遇も安定。研修プログラムに十分に集中できます。

具体的ローテーション例

※定員8名フルマッチの場合の割り振り

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	A			内科				救急				選択必修
				内科				救急				選択必修
	B			内科				選択必修1				救急
				内科				選択必修1				救急
2年目	C	救急				選択必修1				内科		
		救急				選択必修1				内科		
	D			選択必修						内科		
				選択必修						内科		
	A	選択必修						選択+地域				
		選択必修						選択+地域				
	B	選択必修2						選択+地域				
		選択必修2						選択+地域				
C	選択必修2						選択+地域					
	選択必修2						選択+地域					
D	選択1								救急		選択+地域	
	選択1								救急		選択+地域	

内科：消化器内科・呼吸器内分内分泌科・腎臓内科・脳神経(神経内科+脳神経外科)
 救急：循環器内科/当院では循環器疾患の救急が多く、循環器のローテーションを救急部門と位置付けています。
 選択必修：外科(一般外科 or 心臓血管外科 or 整形外科 or 泌尿器科)・産婦人科・小児科・精神科・麻酔科
 選択のみ：放射線科・眼科・耳鼻咽喉科・形成外科

看護師

循環器疾患治療は県内随一で、エキスパートナースとして知識技術を身に付けることができます。また、急性期、慢性期、回復期リハ、精神科、訪問看護、老健施設など様々な分野で学び、活躍できる場があります。専門職として必要なスキルと、チームで協働できる力を身に付け、笑顔と優しさで温かい手で安心を届け、安全を最優先にチーム医療を推進し、質の高い安全・安心な医療と看護を提供することが目標です。



いい仲間と先輩がいるから、ここは自分を磨いていける場所。

理念

Face to Faceで取り組む3つの約束(共感・育成・チャレンジ)で信頼される看護(助産)・介護を目指し「患者の生きる力」を支えます。

教育方針

看護(助産)・介護職員のキャリア開発を支援し、様々な場面でいのち・暮らし・尊厳を守り支える専門職として役割を果たせ、変化に対応できる柔軟性と思いやりのある人材育成を目指す。

基本方針

- 1.患者・利用者の人権・自立・尊厳を重視し、生命を救い、回復を図り、「生活の質」の改善と向上に貢献します。
- 2.集中的な観察力と臨床判断、行動によって患者を守り、支え、多職種と協働して患者家族も含めたチーム医療の充実を図ります。
- 3.専門職として自律し、安全・安心で質の高い看護(助産)・介護を提供します。
- 4.立川メディカルセンターの看護(助産)・介護職員として誇りを持ち、病院の発展と健全な経営に貢献します。

教育目標

- 1.各専門職として求められる実践能力を育成する。
- 2.各専門職として共に成長できる指導力を育成する。
- 3.看護(助産)・介護系職員の管理者として必要な管理能力を育成する。
- 4.チームとして協働できる力を育成する。

強み

●“スキルアップ”～新人研修やラダー(段階)別研修、認定看護師講習会など学びの仕組みが充実～

- 新人看護師は1年間の集合研修プログラムに沿って学び、現場で「プリセプター」の指導を受け成長。
- 2年目は「2年目看護師指導者」がサポート。
- メンタルサポートシステム整備。
- 各ラダー別に主体的にスキルアップできる学習体制あり。
- 院内図書メディアセンターがあり、元大学准教授が教育担当アドバイザーとして研究サポート。
- 誰でも参加できる認定看護師講習会や診療科別研修、多職種研修やカンファレンス、外部研修出張あり。ともに学び・教え・育つ環境です。

- 新人看護師研修(226時間)
- ラダー(能力段階)別スキルアップ研修
- 指導者養成研修(プリセプター、アソシエート、2年目指導者、教育委員)
- エキスパート研修(認定看護師講習会、循環器看護等の専門分野、管理者養成等)
- 多職種研修
- 事例検討会、看護研究発表会
- ▲一人ひとりのニーズに合わせた研修が充実。

●エキスパート

様々な認定看護師や認定看護管理者による専門コース、指導者養成コースで学び、看護実践やチーム医療の場で生かします。立川総合病院では、循環器疾患治療に必要な専門性を身に着けた看護師を養成し、カテ室、手術室、ICU、MICU、ERなどの現場で活躍しています。

●資格や認定取得のための支援が充実

奨学金制度や認定取得のための様々な支援が受けられ、取得後はその資格を活かして活躍できます。

●ワークライフバランスへの取り組み

子育て中など仕事との両立ができるような働き方を応援します。

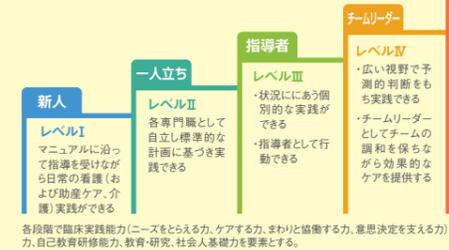
認定看護師より一言



白倉透規
 慢性心不全看護認定看護師
 「心不全の方がその人らしく生活できる」ことを目的に、看護師として具体的な支援ができるように看護教育の推進と患者支援を実践しています。

能力開発

1. ジェネラリストラダー



2. マネジメントラダー



福利厚生

■ワンルームマンション入居制度

女性看護師は法人借上げマンションへの入居が可能です。

■もみじの手保育園

0歳～3歳未満見までお預かりしています。夜間保育もしており、子育てしながら安心して働き続けられる環境です。

■その他

- ・退職金制度
- ・財形貯蓄制度
- ・英会話教室
- ・リゾート施設(軽井沢・別荘)
- ・各種修学金制度

地域からより信頼される医療機関を目指して、 様々な地域支援活動を行っています。

立川メディカルセンターグループでは、開設以来地域に開かれた医療機関を目指して、地域住民が参加できる行事を開催するなど、地域社会との交流を積極的に行ってきました。
また、地域の医療機関と情報交換・収集を行い、地域全体の医療レベルの向上を図っています。
日頃の地域活動を緊密に行うことによって災害時などの緊急事態に適切に対処できるよう取り組んでいます。



医療連携研究会

地域医療を円滑に進めることを目的として平成10年から毎年開催しています。近隣の医療機関の交流の機会となるよう、地域の医療連携に関する取り組みや当院で開始した新たな治療法などをテーマに取り上げています。



病院見学体験会

地域住民の方々を対象に、病院や医療についての知識と関心を深めてもらうことを目的に年1回開催しています。病院内の見学や救急救命講習、各診療科医師による医学教室等を行っています。病院見学体験会の他にも、小学生～高校生の病院見学を随時受け入れています。



認知症サポーター養成講座

長岡市が平成17年から行っている「認知症サポーター100万人キャラバン」事業に基づき、認知症について正しく理解するとともに、温かく見守る応援者である「認知症サポーター」の養成を目的として開催しています。当法人では、年3回、医療の知識がない人にも分かりやすい内容で約1時間程度の講義を行っています。当講座を受講した人には、認知症サポーターの証であるオレンジリングが渡されます。



潜在看護師再就職支援セミナー

看護師・准看護師・保健師・助産師の資格がある方で、現在仕事から離れている方を対象に、現場復帰を支援するための講習会を開催しています。最近の医療や看護の知識、技術の習得など現場復帰へ向け、専門の講師陣が支援致します。



職場体験

地域貢献の一環として職場体験を希望する中学生や高校生を受け入れています。実際の仕事を体験したり、働く人々と接する機会を通じて医療職への関心が高まればと考えています。



悠遊健康村まつり

複合型医療福祉施設の悠遊健康村で開設当初より毎年開催されている地域交流事業の一つです。フリーマーケットや縁日などのイベント、リハビリ体験や健康相談などの医療福祉コーナーが設けられ、多くの人々が訪れます。

保育園児らの慰問

悠遊苑へは毎年地元の保育園・幼稚園の園児らが慰問に訪れ、合唱や折り紙をプレゼントするなどして利用者との交流を深めています。また、敷地内にある農場では園児によって春にはいも苗植え、秋には収穫が行われています。



米山福祉の里まつり

柏崎厚生病院及び関連施設では年に2回、患者・利用者・家族・職員が準備・企画したイベントを行っています。「米山福祉の里まつり」と称され、多くの参加者が共に楽しめる盛大な行事です。

家族会

患者・利用者の家族が病気や介護に関する事柄を学ぶ「家族教室」や、交流のイベント、病院行事への協力等を行っています。地域の家族会との連携した事業なども行っています。



災害直後の救急外来

新潟県中越地震(2004.10.23)



災害時アウトリーチ緊急会議 新潟県中越沖地震(2007.7.16)

災害医療

中越地震・中越沖地震・集中豪雨などの大規模災害の際は、自衛隊や派遣医療チームと協力しながら地域の中心的な医療機関として医療活動を行い、救急医療だけでなく様々な分野の医療・福祉分野で復興に尽力しました。



沿革

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| | 初代理事長 立川晴一 |
| 昭和31年 | 8月 医療法人 立川病院 開設 |
| 昭和37年 | 12月 法人名変更:医療法人 立川総合病院 |
| 昭和43年 | 7月 新館竣工 心臓血圧センター 開設(現循環器・脳血管センター) |
| 昭和51年 | 3月 中越診療所 開設 |
| 昭和56年 | 4月 立川総合病院 新築移転 |
| 昭和60年 | 1月 中越診療所(腎センター) 新築移転 |
| | 4月 柏崎厚生病院 開設 |
| 平成元年 | 4月 老人保健施設 米山爽風苑 開設 |
| 平成 3年 | 4月 社会福祉法人 晴真会 米山自在館 開設 |
| 平成 4年 | 4月 晴麗看護学校 開校 |
| 平成 6年 | 6月 立川総合病院新館 完成(南館) |
| 平成 7年 | 4月 学校法人 晴陵医療学園 晴陵リハビリテーション学院 開校 |
| 平成 8年 | 6月 法人名変更:医療法人 立川メディカルセンター |
| | 11月 老人保健施設 石黒爽風苑 開設 |
| 平成 9年 | 7月 悠遊健康村病院 開設 |
| | 老人保健施設 悠遊苑 開設 |
| 平成12年 | 4月 グループホーム 米山五楽庵 開設 |
| 平成14年 | 4月 放射線科クリニック PET画像診断センター 開設 |
| | グループホーム 晴遊庵 開設 |
| | 5月 立川信三理事長 就任 |
| 平成18年 | 5月 柏崎厚生病院 外來棟 竣工 |
| 平成20年 | 7月 多目的施設 きぼう 竣工 |
| 平成22年 | 1月 吉井新平理事長 就任 |
| 平成28年 | 11月 立川総合病院 新築移転 |

シンボルマークの由来



人と人が手を組み、希望に向かって前進していく様子をあらわし、それぞれ三つの頂点は

博愛・信頼・協調

すなわち、個人の存在を認め、全ての人々を平等に愛し、またお互いに全てを任せられるような信頼される人間になれるよう努力する。そして、立場や考えの違う人たちが協力し共通の目標に向かって進むことをあらわしています。

病院

- 立川総合病院**
〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地
TEL.0258-33-3111
- 悠遊健康村病院**
〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337
TEL.0258-47-8500
- 柏崎厚生病院**
〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
TEL.0257-22-0111



透析

- 腎センター**
〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地 立川総合病院内
TEL.0258-35-5379

検査・ドック

- たちかわ総合健診センター**
〒940-8621
新潟県長岡市旭岡1丁目24番地 立川総合病院内
TEL.0258-36-6221

介護老人保健施設

- 悠遊苑**
〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337
TEL.0258-47-8511



- 米山爽風苑**
〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
TEL.0257-22-0111



訪問看護ステーション

- たちかわ訪問看護ステーション**
〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337 悠遊健康村病院内
TEL.0258-47-8518

- よねやま訪問看護ステーション**
〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1 柏崎厚生病院内
TEL.0257-22-0111

グループホーム

- 晴遊庵**
〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337
TEL.0258-47-8520



- 米山五楽庵**
〒945-1392
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2071-1
TEL.0257-32-2010



支援センター

- 居宅介護支援事業所悠遊苑**
〒940-2138
新潟県長岡市大字日越337 悠遊苑内
TEL.0258-47-8523

- 柏崎市東地域包括支援センター**
〒945-1432
新潟県柏崎市大字善根6769-1
TEL.0257-31-2122

指定障害福祉サービス・地域生活支援

- 米山自在館**
〒945-1341
新潟県柏崎市大字茨目字ニツ池2043
TEL.0257-21-1414



- 茨内地域生活支援センター**
〒945-1341
新潟県柏崎市大字茨目字巻山1260-1
TEL.0257-22-1215



学校

- 医療法人 立川メディカルセンター附属 晴麗看護学校**
〒940-0041
新潟県長岡市学校町3丁目1-22
TEL.0258-39-4181



- 学校法人 晴陵医療学園 晴陵リハビリテーション学院**
〒940-2138
新潟県長岡市大字日越319
TEL.0258-47-4690



